

はまなす季刊

医療法人はまなすホームページ <http://www.hamanasugeka.com>

医療法人
はまなす **はまなす医院** 〒061-3284 石狩市花畔4条1丁目141番地1
TEL(0133)64-6622 FAX(0133)64-6555

医療法人
はまなす **篠路はまなすクリニック** 〒002-8024 札幌市北区篠路4条9丁目12番45号
TEL(011)776-3030 FAX(011)776-3001



近年、「病診連携」という言葉が定着してきた感があります。専門治療は設備の整った基幹病院がを行い、日常診療はかかりつけ医が担当する、理想的なシステムです。血液透析患者様の重篤な合併症の治療を透析導入元の総合病院に依頼し、軽快したら再び当方で透析を行う。CT・内視鏡で診断した消化器悪性腫瘍の患者様をがん診療拠点病院に紹介し、主たる治療が終了したら投薬や経過観察、ターミナルケアを担当する。当法人でも、19床の入院設備を持つはまなす医院を中心に、様々な形で病診連携の一翼を担つております。

他方、地域医療では大がかりな病診連携だけでなく、近隣にある性格の違う診療所が協力し合うことで患者様の利便を図ることも必要とされます。専門外の疾患に関する相互紹介、在宅療養患者様の短期入院など各診療所が有機的な繋がりを持つことで多くの患者様が住まいの周辺で医療を受けることができます。はまなす医院でも、画像検査を他院に依頼したり、無床診

療所からの入院依頼をお引き受けしたり、という形でいわゆる「診診連携」を実践することが多いです。私が当法人の運営を引き継いだのは約2年前ですが、幸いなことに、石狩医師会の会合や在宅ケア連絡会に相当するI-NET研修会などの際に、近隣の先生方にはまなす医院の診療内容を度々お話しする機会があり、いわゆる「顔の見える関係」の中に加えて頂くことができました。

今回、装いを新たに発行する広報誌「はまなす季刊」では、医療法人はまなすをより深く、様々な角度から知つて頂けるようしたいと考えております。石狩市・札幌市北部地域において、病診連携、診診連携の面で役立つ医療機関となるためにはどうすれば良いかということを常に念頭に置いて情報を発信して参ります。ご愛読頂ければ幸いで

病診連携から診診連携へ

理事長 工藤岳秋





施設紹介・はまなす医院

はまなす医院・篠路はまなすクリニックの各部門を順次紹介していきます。

○透析室

はまなす外科医院として開院した平成6年3月、透析ベッドは10床でした。19年が経った現在では透析室に多人数用透析装置（東レ社製：TR-3000M）23台と個人用透析装置（東レ社製：TR-3000S）1台、2階の病棟回復室に個人用透析装置（東レ社製：TR-2000S）1台、計25台が稼働しています。

スタッフは看護師4名、臨床工学技士7名、看護助手2名の計13名です。

約50名の患者様の治療を

月・水・金曜日は午前・午

後の2部制、火・木・土曜

日は1部制で行っておりま

す。透析患者様の高齢化に

合わせ、送迎サポート（無

料）による通院手段の提供

も行っています。

当院では、看護師はフットケア、臨床工学技士は透析液の水質管理に力を入れております。フットケアは、患者様の足の血流の状態を専用の装置を用いてチェックし、ASO（閉塞性動脈



人工透析室

透析スケジュール

〈月・水・金〉第1部／8:45から入室

第2部／第1部終了後 12:30～13:30入室

〈火・木・土〉第1部／8:45から入室(第1部のみ)

患者様の送迎サポート(無料)

〈月・水・金〉石狩方面／親船・八幡方面

〈火・木・土〉石狩方面

※送迎希望の患者様はお気軽にご相談ください。

硬化症)の早期発見につなげています。透析液は、月1回のエンドトキシン・生菌測定、各ポイントにおけるETTRF(エンドトキシン捕捉フィルター)の設置、透析液製造・供給ラインの洗浄強化などの努力の結果、清潔に保つことができています。

個々のスタッフもそれぞれ目標を設定して業務に励んでいます。より安全・快適な透析療法を提供し、患者様がリラックスして心地よく過ごしていただける環境作りを心がけております。

臨床工学技士 末松由多

○外来

はまなす医院の外来は、「かかりつけ医」として、石狩市で暮らす皆様の健康を守ることを第一に考えて診療を行っております。

内科診療は、月曜日に消化器、木曜日に腎臓の専門医が担当しています。上部・下部消化管内視鏡、超音波、CTなどを駆使することで、診断の精度アップを目指すとともに、可能な限り治療まで完結できるよう努力しています。企業・特定健診を通じて健康維持のサポートにも取り組んでいます。

外科診療は、全身麻酔下の消化器手術から外傷の縫合まで幅広くこなします。ご高齢の患者様が全身麻酔を受ける際には心エコーを含めた心肺機能のチェックを術前に行います。疾患や手術内容のみに気を取られず、全身状態を総合的に把握した上で、安全に麻酔・手術を受けていただけるよう万全を期しています。

血液透析用バスキュラーアクセスにトラブルが生じた際に行う血管造影検査、経皮的血管拡張術(PTA)では、外来看護師が外回りを担当し、患者様の容態の把握と医師の介助を担当します。多彩な診療を取り扱うため、私たちスタッフは院外研修に参加したり、院内勉強会を定期的に行ったりして、安全な医療の提供に努めています。



私たちの研修報告書

最新知識の習得とスキルアップを目指し、日々研鑽を積んでいます。



当日はまず、講師の加藤様が透析室・病棟・手術室外来などを実際に見て感染対策上の問題点を指摘してくださいました。それまで気づいていなかつたことも多く、私たちの意識が大きく変わりました。引き続き行われた講演会では、手袋・マスク・ガウンの取扱いなどを始めとした標準予防策の実践と、透析室における感染対策の特殊性について分かりやすく解説していただきました。医療者以外のスタッフにも大変理解しやすい内容でした。現場から講演会場まで長時間にわたる御指導を賜った成果をマニュアル作成、業務改善に生かすことができ、大変有意義なものとなりました。

2013.4.20

「透析室での感染対策」 医療講演会

会場 ■ シャトリー ガトーキングダムサッポロ
講師 ■ 加藤なおみ様
独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター
感染対策室 副看護師長 感染管理認定看護師

2013.6. 6(篠路)
2013.6.20(はまなす)

KYT講習会

KYT(危険予知トレーニング)は日常の危機管理のためのトレーニングで、医療にも広く取り入れられています。当院でも医療安全対策の一環として取り入れたいと考え、研修を実施しました。今回は、KYTを認識・理解してもらうことを目的としたため、本来の4ラウンド法(危険要因とその対策に関する手順を4段階に分けて行う方法)ではなく略式で行いました。グループワークを中心とした体験型の企画



2013.5.27~8.29
(篠路・はまなす各3回)

救急救命訓練 (心肺蘇生・AED使用法)

講師 ■ 札幌市北消防署篠路出張所
石狩消防署
救急救命士の皆様

全スタッフを対象にBLS(Basic Life Support)訓練を実施しました。心臓マッサージ、AEDの使用法など救命活動の基本を学ぶとともに、はまなす医院の看護師、臨床工学生技士は院内発生の心肺停止を想定したシナリオにより実戦的なトレーニングを行いました。今年度は地元救急隊の御指導を仰ぎましたが、次年度は職員のみで研修が行えるように工夫しようと考えています。札幌市北消防署篠路出張所・石狩消防署の御協力に心から御礼申し上げます。



医療法人 はまなす **はまなす医院**

〒061-3284 石狩市花畔4条1丁目141番地1
TEL.(0133)64-6622 FAX.(0133)64-6555



○ 診療科目

外科・内科・血液透析

○ 診療時間

| | | | | | |
|----|-----------|------------|----|---------|---------------------------|
| 外来 | 月・火・水・金曜日 | 9:30~17:00 | 透析 | 月・水・金曜日 | <第1部>8:45から入室 |
| | 木・土曜日 | 9:30~12:00 | | | <第2部>第1部終了後 12:30~13:30入室 |
| | 日曜日 | 休診 | | 火・木・土曜日 | <第1部>8:45から入室(第1部のみ) |

医師予定表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 午前 | 外科 工藤 岳秋 | 外科 工藤 岳秋 | 外科 北大出張医 | 外科 工藤 岳秋 | 外科 工藤 岳秋 | 外科 北大出張医 |
| | 内科 関根 光男 | | | 内科 北大出張医 | | |
| 午後 | 内科 関根 光男 | 外科 工藤 岳秋 | 外科 北大出張医 | 休診 | 外科 工藤 岳秋 | 休診 |
| | | | | | | |

医療法人 はまなす **篠路はまなすクリニック**

〒002-8024 札幌市北区篠路4条9丁目12番45号
TEL.(011)776-3030 FAX.(011)776-3001



○ 診療科目

内科・血液透析

○ 診療時間

| | |
|---------|------------------|
| 月・水・金曜日 | (一部) 9:00~15:00 |
| | (二部) 15:00~21:00 |
| 火・木・土曜日 | (一部) 9:00~15:00 |
| | 休診 |

血液透析専門クリニックとなります。



透析室



○ 交通機関

中央バス

花畔団地線(麻16、15)花川5丁目経由
花畔中央下車 徒歩3分



○ 交通機関

JR 学園都市線 篠路駅下車 徒歩7分

中央バス

地下鉄 栄町駅から「あいの里4条1丁目行き」(20番、23番)
コミュニティーセンター入口下車 徒歩5分
地下鉄 麻生駅から「篠路小学校行き」(25番、27番)
篠路駅下車 徒歩7分

このたび、1年半あまりのブランクを経て、広報誌「はまなす季刊」の発行を再開いたしました。はまなす医院・篠路はまなすクリニックでは、昨年制定した「『人』は医療の根幹」という理念に則り、患者様の思いに沿って最適な治療を提供できるようスタッフ一同、努力しております。今後この広報誌を通して当法

人の施設・部門・診療内容に関して御理解を深めていただくとともに、スタッフ一人ひとりが知識、技術の向上を目指している姿や院内のイベント、トピックスなども併せて紹介していきたいと思います。新装「はまなす季刊」をどうぞよろしくお願いいたします。